殺処分ゼロ・チャレンジ推進助成事業募集要項

1　本助成事業の目的

日本の犬猫殺処分ゼロを実現するため、全国各地で取り組まれている様々なチャレンジを応援することを目的として、本助成事業を行う。

2　対象となる団体

民間非営利団体（財団法人、社団法人、NPO 法人（特定非営利活動法人）、任意団体であるボランティア団体などを含む）であり、日本国内で活動している団体。活動年数は問いません。ただし、特定の宗教の布教、特定の政党の支援等を目的として活動している団体、反社会的勢力と関係を有する団体は対象としません。

3　対象となる事業

犬猫の殺処分ゼロの実現を目指す普及啓発、人材育成、引き取り、譲渡等の取り組みであって、次の視点を加味して総合的に判断します。

（１）新しい発想の取り組みや先進的な取り組みであるか
（２）殺処分ゼロに向けて成果が見込める取り組みであるか
（３）継続的な取り組みにつながるか
（４）HP での活動の紹介など広報活動にも努めているか

次の事業には助成は行いません

・営利を目的としている事業
・特定の利害関係者のみを対象とした事業
・特定の宗教の布教を目的とした事業
・特定の政党を支援することを目的とした事業

4　助成金の上限金額と対象となる経費

（１）助成金の上限金額は原則として以下のとおりとします。

1 案件　300 万円　（1 団体あたり 1 案件を上限とする）

2017 年助成事業の採択案件数は５～１０件程度を想定しています。

※特に大きな成果が見込める案件である場合に、採択決定後に追加的な財政支援についてご相談させていただく場合があります。

※採択案件であっても、査定により承認額が減額されることがあります。

（２）対象となる経費

対象となる経費には特段の制限がありません。（人件費や機材購入なども可能）
※費目は各団体の会計規則などにあわせてご記入ください。

※経費は以下の例を参考にしてください。

費目（例）	内容
人件費	事業を実施するために直接必要な給与、アルバイト等の経費
諸謝金	講師や通訳など外部の専門家に対する謝金
旅費交通費	事業を実施するために必要な出張旅費や交通費など
委託費	調査研究、情報公開のための成果物の電子化経費など事業の一部を他に委託する費用
消耗什器備品費	事業に直接必要な機材や備品等の購入費
印刷製本費	ポスター・パンフレット等のコピー・印刷など
通信運搬費	郵送料、宅配便代など
会議費	会場借用料、会場設営費用、委員会や各種会議での茶菓子代など
広告宣伝費	実施事業の開催告知などを、新聞・雑誌等で広告するための費用
事業管理費	事業を実施する上で必要な事務局人件費・諸経費
雑費	少額かつ上記経費項目に含めることができない諸経費

5　募集期間と対象となる事業の実施期間

（1） 募集期間：　2017 年 2 月 1 日から 2017 年 3 月 15 日（必着）

（2） 事業実施期間：　2017 年 5 月 1 日から 2018 年 4 月 31 日までに実施される活動を対象としています。

（3） 助成申請書の提出先：〒720-1622 広島県神石郡神石高原町近田 1161-2
認定 NPO 法人ピースウィンズ・ジャパン
チャレンジ助成事務局
電話 0847-89-0885（代）

6　申請書類

申請にあたっては以下の書類をお送りください（郵便・宅急便などでお送りください。）

（１） 助成申請書　１部
（２） 団体の財務諸表・事業報告書　１部
（３） その他、パンフレット・報道記事等団体の活動が分かるもの　各２部

７　留意事項

事業を実施する際にはいくつかの条件及び留意事項があります。

（１） 完了報告書の提出について

助成事業の完了後は、決められた期限までに事業完了報告書(会計報告を含む)をご提出いただきます。活動内容については弊団体 HP 等でもご紹介させていただきます。

（２） 費目変更について

事業実施中に、成果を出すために必要であると判断された場合には申請の支出費目を変更することができます。

（３） 審査について

助成申請書の審査は、別途有識者等による審査委員会を組織して行います。

審査結果については 4 月中旬までにご連絡申し上げます。審査内容についてのお問い合わせや、提出資料の返却には応じかねますので、よろしくお願いします。

８　私たちの想い

私たちは、本助成事業の支援先団体は、単なる資金支援先という枠を超えて、殺処分ゼロを日本で実現するための大切なパートナーであると考えています。殺処分ゼロの継続的な実現のためには、新しい発想や今までにないプレイヤーとの連携など、チャレンジする人と組織の存在や協力が必要であると思います。たくさんのご応募をお待ちしております。

この助成事業も私たちにとっては初めてのチャレンジです。至らぬこともあろうかと思いますが、ぜひご提案やご意見をいただきながら、一緒に成長させていきたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上